国民の生の声を行政サービスに反映できる仕事です

中国四国管区行政評価局 総務行政相談部
主任行政相談官（岡山行政監視行政相談センター勤務）

白神　亜紀子

平成17年 4月　中国四国管区行政評価局 採用
　　19年 4月　岡山行政評価事務所（現 岡山行政監視行政相談センター。以下同）勤務
　　23年 4月　中国四国管区行政評価局 勤務
　　25年 4月　岡山行政評価事務所 勤務
　　30年 4月　中国四国管区行政評価局 勤務
令和　5年 4月　現職

～ これまでの業務経験を振り返って ～

【若手職員時代】

総務業務（給与支払、物品調達、旅費支払等）に従事した期間が長いのですが、給与にしても物品調達にしても根拠法令等に基づいて業務遂行しています。一通りの失敗（!?）を経験しながら、『根拠法令等を確認しながら仕事を進める。根拠なき前例踏襲は行わない。』ことが大事だと痛感しました。

【中堅職員時代】

行政相談業務のPR活動や合同相談所の企画を実施したり、総務大臣が委嘱する行政相談委員の活動支援に取り組みました。

業務を通じて、相談者の悩み事が解決し、喜びの声をいただいたときは、感慨深かったです。

また、中堅職員になってからは、担当業務だけではなく、上司の補佐や他課室との連携を念頭に業務遂行するように心掛けました

● 現在の業務内容、管理職・上司として心がけていること

岡山行政監視行政相談センターで相談受付の統括をしています。

国や地方公共団体の業務から民事案件まで、日々、色々な相談について受け付けており、4人の職員とともに丁寧な対応を心がけています。

管理職2年目で迷走中ですが、上司や同僚の助力を得ながら、働きやすい環境づくりを心掛けています。

Q 管区行政評価局の業務のやりがいについて教えてください
A 国民の生の声を行政サービスの向上に反映できることに、やりがいを感じます。

Q 当局の職員として大事な要素は何ですか？
A 行政相談にしても調査にしても、様々な行政分野に触れることになるので、新しい物好き、探究心旺盛な方が向いているかも？？

■ 受験生に向けてメッセージをお願いします！

皆さんは今まさに人生の分岐点に立っておられます。

どこで働きたいか決めるには、色々な職場を回って、それぞれの仕事について「見る・聞く・感じる」ことが大事です。

是非、当局説明会にもお越しいただき、選択肢の一つに加えてもらえると幸いです。皆さんのご参加をお待ちしております！